Frontier Chemistry Center 講演会
フロンティア化学教育研究センター

演 題：**細胞内機能発現を指向した蛋白質バイオマテリアルの構築**

講 師：**稲葉　央**

鳥取大学大学院工学研究科　化学・生物応用工学専攻

日 時：２０１６年５月１２日（木）9:30~10:30

場 所：理学部　５号館　２０２号室

要旨：天然に存在する蛋白質は特徴的なナノ構造を形成し、その構造に応じて多種多様な機能を発現している。これまでに蛋白質の構造を化学的、遺伝子工学的に改変することで、人工金属酵素をはじめとするバイオマテリアルの構築が行なわれてきた。我々は、本来蛋白質が働いている細胞を反応場として捉えることで、より蛋白質の性質を活かした機能設計ができると考えた。本発表では、（1）T4 ファージ由来の針蛋白質の細胞膜貫通反応および細胞内分子輸送、（2）近赤外蛍光蛋白質を用いた分子センサー開発について紹介する。

連絡先：理学研究院化学部門　角五彰、平井健二（内線：３４７４）

フロンティア化学教育研究センター